



ニット用裾まつり押えの動画はこちら  
BLS-5 Sakuraで説明しています

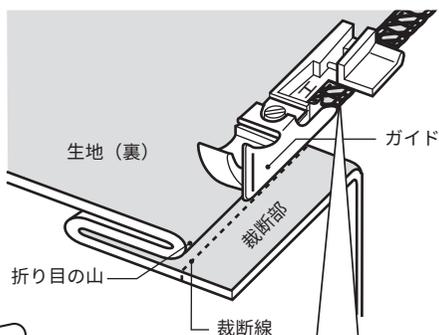


# ニット用 裾まつり押え

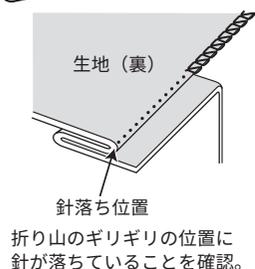
Item No: B5002S02A

## ニット用裾まつり押えの使い方

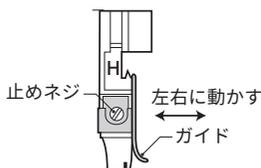
- ① 1本針3本糸で縫います。(左針を使用)
- ② 付いている押え金はずして、『ニット用裾まつり押え』を取り付けます。
- ③ 生地を図のように折りたたみ、折り山の部分をガイドにそわせて縫い合わせます。



**確認!**



落ちていないときは……



折り目の山の端を縫っていない場合や、生地を表側に糸が出すぎる場合は、止めネジをゆるめて、ガイドを左右に動かし、調整してください。

適応機種

Sakura・糸取物語・衣縫人

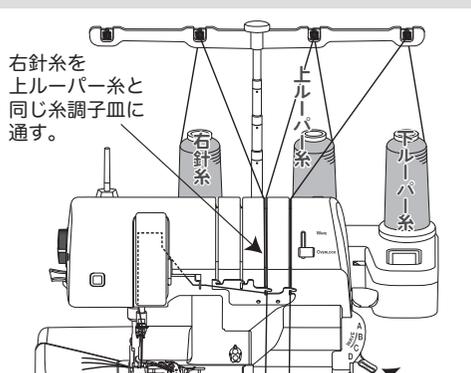
(imagine・eclipse含む)

Tシャツやトレーナーなどの袖口や裾の処理を、縁かがりと同時にすることができます。



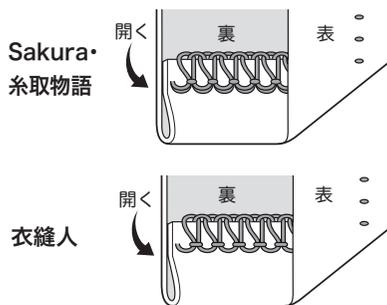
◇Sakura・糸取物語をお使いの方へ◇

右針糸を下図のように上ルーバー糸の糸調子皿に通してから天秤にかけて下さい。



縫い目切換ダイヤルは[D]

- ④ 縫い終わって、生地を表側に開けば出来上がりです。



衣縫人

使用糸数	糸調子		かがり幅	送り目	差動レバー	作品・用途	操作上の注意とポイント
	Sakura・糸取物語	衣縫人					
3本糸ロック	ダイヤル D	右針 1 上ルーバー 7 下ルーバー 4	最小	4mm	ニット地が伸びない程度	Tシャツなどのニット地のまつり縫い	仕上げを良くするには針落ちの位置が重要。ガイドの左右の位置合わせを正確に行ってください。

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。

安全にご使用  
いただくために

**▲ 注意**

ケガや破損の原因となります。

- ◇ 本製品は、本来の使用目的に限りご利用ください。
- ◆ 押え金を交換する場合は、必ず電源を切ってください。
- ◆ 通電したままだと、急にミシンが動くなど危険です。